

クラスター発生時の看護職員の派遣へのご協力のお願い

平素から本会活動へのご理解とご協力に感謝申し上げます。

この度、与論島のクラスター発生に伴い、看護師不足が深刻化し、「クラスター発生時の看護職員の派遣の仕組み（図1）」に従って、県から令和2年7月27日（月）看護協会へ看護職員派遣の依頼がありました。

派遣看護師1名は施設のご理解とご協力で、7月28日に現地入りできました。当日、役場職員、県職員、関係団体等とのミーティングに参加し、今後の活動内容が検討され、本日より看護活動等をはじめております。

皆様へのお願いです。今後のPCR検査の結果次第では、与論島への派遣依頼の可能性もあります。本会は潜在看護師（ナースセンター登録）に呼びかけ支援をお願いしておりますが、さらに、皆様の施設で、離島への支援が可能な人材がありましたらご紹介頂けますようお願い申し上げます。なお、派遣依頼の時期や人数が不明な中、このようなお願いとなりますことは、対応が難しく、大変なことと思えます。ただ、緊急事態に備えての依頼となります。8月以降の退職者や夏休み期間限定の支援など、それぞれの事情の中で、ご協力を頂ければと考えております。派遣可能な職員がありましたら、ご連絡を頂けますと幸いです。宜しくお願いいたします。

公益社団法人鹿児島県看護協会
会長 田畑千穂子

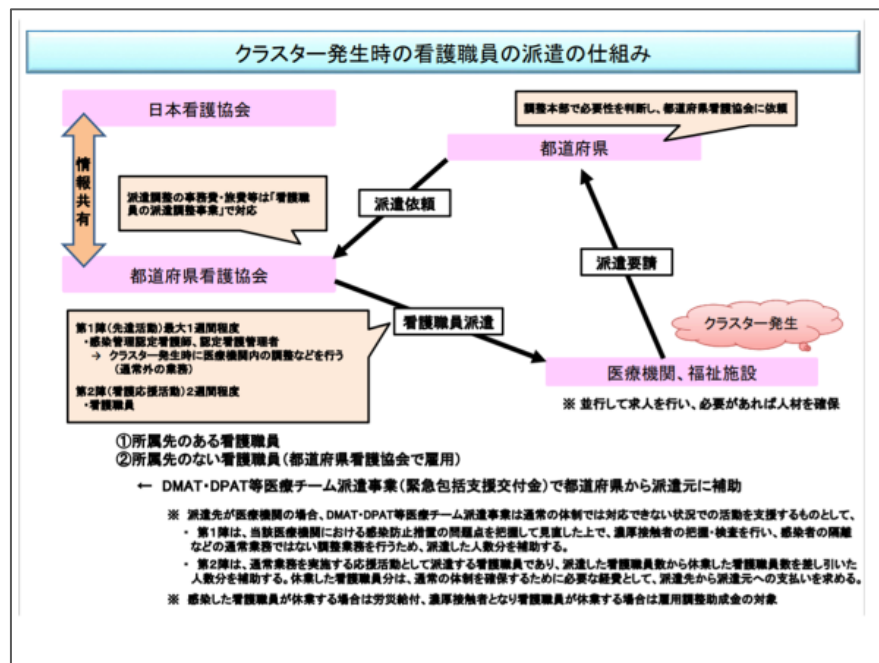


図1 クラスター発生時の看護職員の派遣の仕組み